

手作りアルバム製本キット

B5

この度は、サンワサプライのインクジェット用手作りアルバム製本キットをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品はインクジェットプリンタで表紙、中面を印刷して、オリジナルアルバムや絵本などを作ることのできるキットです。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

準備するもの

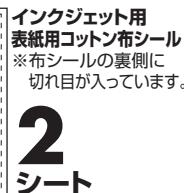
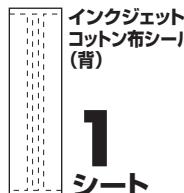
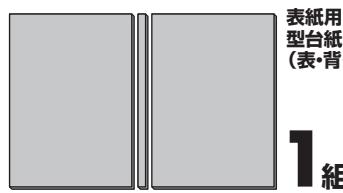
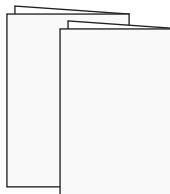
アルバム製本キット一式(キットに入っているもの)



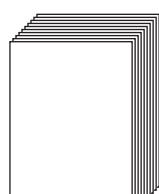
(左用)



(右用)

インクジェット用
表紙用コットン布シール
※布シールの裏側に
切れ目が入っています。2
シートインクジェット用
コットン布シール
(背)
1
シート表紙用
型台紙
(表・背・裏)
1
組

見返し

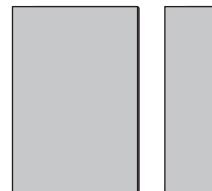
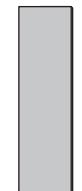
補強
シール
1
枚本紙(40ページ分)
インクジェット用
両面半光沢紙
20
枚製本のり
1
個

ご用意いただくもの



クリップ 2~3個

※のりづけのときに必要です。

表紙用:
188×283mm表紙(背)用:
90×283mm

堅めの台紙

※表紙を印刷するときに必要です。

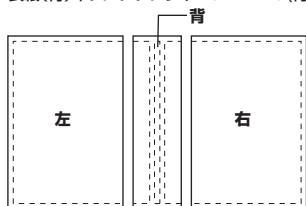
使用方法

デザインをして、印刷、製本してアルバム本に仕上げます。

1 表紙(右・左・背)のデザイン・印刷をします。

★デザインする。

対応ソフトの「用紙設定」の画面で、
表紙:「サンワサプライ JP-ALB8(表紙・右)」「サンワサプライ JP-ALB8(表紙・左)」
表紙(背):「サンワサプライ JP-ALB8(背表紙)」を選んでください。



あとから裏面シールをはがして表紙を作ります。左・背・右をそれぞれデザインして印刷します。
右開きのアルバムの場合(パッケージのイメージ写真)、「表紙・右」が表紙に、「表紙・左」が裏表紙になります。左開きのときは裏表が逆になります。

★印刷する。

- 1)表紙の用紙サイズは「ユーザー定義」で「188×283mm」に設定してください。
背表紙の用紙サイズは「ユーザー定義」で「90×283mm」に設定してください。
また、「用紙の向き」は「縦」を選んでください。
- 2)布面が表面で印刷面となります。印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。
- 3)この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。給紙されやすいよう、用紙の後ろに用紙サイズの堅めの台紙を置いてください。※コットン布シールの裏面が部分的にはがれないと給紙不良の原因になります。万一はがれている部分があるときは手で押さえてはがれを直して印刷してください。
- 4)使用するプリンタの機種によっては濃淡の差が出ることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ gamma 調整・各色の濃度などを調節してください。
- 5)下記の用紙設定に従い、正像で印刷します。

(用紙設定・モード設定(例))

印刷の際には下記のモード設定をご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1	EPSONスーパーファイン紙	きれい
キヤノン※2	高品位専用紙	きれい
レックスマーク	IJ専用紙	ベスト

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX, PX-5600, PX-G-V-Aシリーズ, CC-600PXなどの全色顔料系インクにも対応しています。

※2:カセット給紙には対応しておりません。(オートシートフィーダをご使用ください。)

※3:hp-NEC製プリンタなど上記以外のプリンタには対応しておりません。

ご注意 印刷後は、印刷面にふれないようにしてインクを十分乾燥させてください。
(20分以上)

手作りアルバム製本キットのワードテンプレートコーナーに直接go! http://paperm.jp/sozai/005_B/

表紙・本紙 共通のお知らせ

特別なソフトがなくても大丈夫!以下のテンプレートが無償でダウンロードできます。
Word、一太郎、クラリスワークス、Illustrator
※バージョンについては、WEBサイトで確認ください。

サンワサプライWEBサイト <http://paperm.jp/> のテンプレートコーナー
テンプレート BANK <http://www.templatebank.com/bank/sanwa.htm>

※パッケージに使っているアルバムのイラストの他、かわいいイラスト、テンプレートがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ベーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>へgo!

※この用紙は下記のプリンタでのみ使えます。

エプソン PM-PX-CCシリーズ※、M-Jシリーズ
※PM-4000PX, PX-5600, PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応。
キヤノン PIXUS-BJC-BJシリーズ
レックスマーク カラーアイントラクションプリント(フォトに不対応)

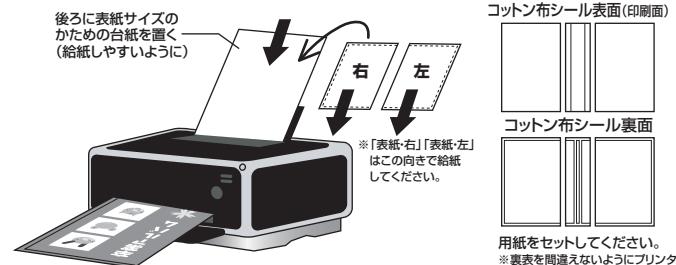
ご注意

hp-NEC製プリンタおよびエプソンプリンタ EP-901A-901F-801Aなど前面給紙しかできないプリンタでは、用紙の構造上給紙不良が起こる可能性があり、この用紙は使用できません。



前面給紙しかできないプリンタ

背面給紙のプリンタ



ご注意

- 用紙の特性上、用紙に反りがあると、印刷開始位置にインク汚れが出たり給紙不良がおこります。反りが見られるときは用紙を軽く曲げるか、用紙の上から重しをして反りをなくしてください。(あまりひどく折り曲げないでください。また、このとき印刷面が波打ったり汚れたり、裏面のシールがはがれたりしないようお気を付けください。)
- 黒や濃い色を多く使って印刷するとき、プリンタによってはローラーのあとが付くことがあります。

2 本紙(B5サイズの両面印刷用紙)のデザイン・印刷をします。

★デザインする。

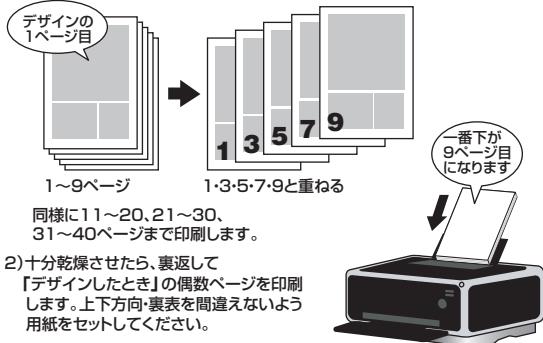
10ページ分見開きでデザインできるワードテンプレートをご用意しました。見開きでデザインをしたい方は、このテンプレートを使ってください。
※10ページ分のテンプレートなので10ページずつ、40ページ分のデザインを作成してください。

テンプレートダウンロードについては、用紙専用サイト
「ペーパーミュージアム」[http://paperm.jp/から](http://paperm.jp/)。

★印刷する。

表裏を間違えないよう、用紙を奇数ページのみ、偶数ページのみ、まとめて印刷します。
また、「印刷の向き」は「縦」を選んでください。

1)「デザインしたとき」の奇数ページを右下の用紙設定に従い印刷します。



【デザインするときのページ設定はこちらのページ数で】

見開き	印刷しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-----	-------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------

【印刷するときのページ設定はこちらのページ数で(プリンタ設定時に入力するページ数)】

1ページ目	2ページ目	3ページ目	4ページ目	5ページ目	6ページ目	7ページ目	8ページ目	9ページ目	10ページ目	11ページ目
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------

【デザインしたときのページ数】

【用紙設定・モード設定(例)】印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

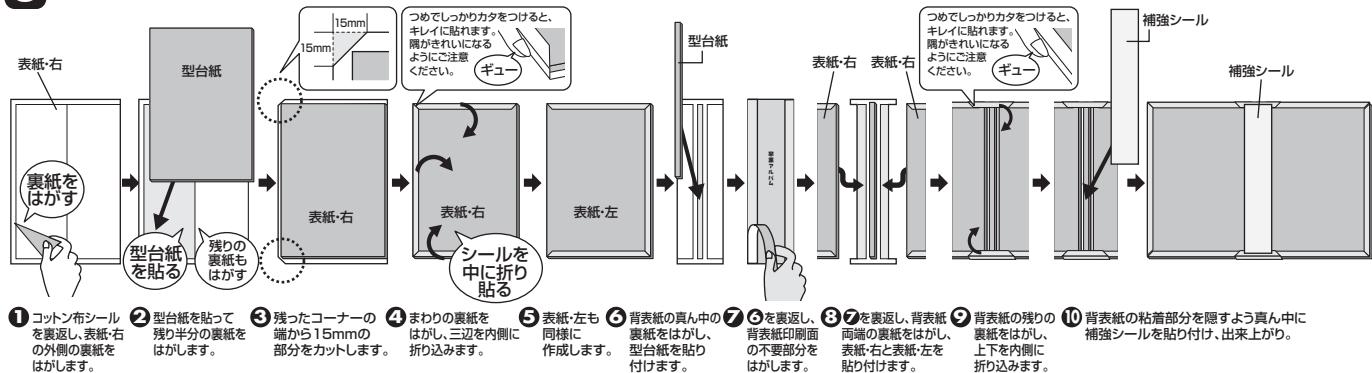
プリント	用紙設定	印刷モード
エプソン※1・2	EPSON写真用紙/フォトプリント紙/光沢紙	きれい
キヤノン	写真用紙光沢/写真用紙光沢ゴールド	きれい
レックスマーク	専用光沢紙	ベスト/高品位/高精細

※1: 油墨系インクを使用したエプソンプリントでは以下の設定で印刷してください。PM-4000PX、PX-5600では「EPSON画材用紙/顔料MC画材用紙」、PX-G5シリーズでは「EPSONフォトシール」、PX-V4シリーズでは「フォト光沢紙」または「写真用紙」を選んでください。また、インクの特性上、印字部分の光沢感が若干損なわれますのでご注意ください。(なお、画材用紙「フォトシール」設定があるものは、この設定を選んでください)

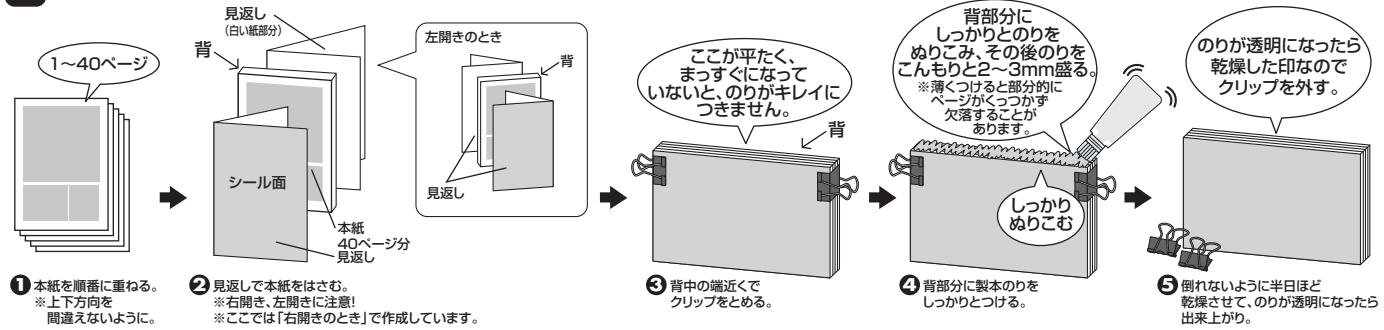
※2: 油墨系インクで印刷したときは、インクの特性上、乾燥が不十分なとき、強い摩擦が加わったときに印刷内容が色移し、印刷内容を汚す恐れがありますので、十分ご注意ください。

【ご注意】印刷後は、印刷面にふれないようにして、重ねず広げてインクを十分乾燥させてください。(半日以上)

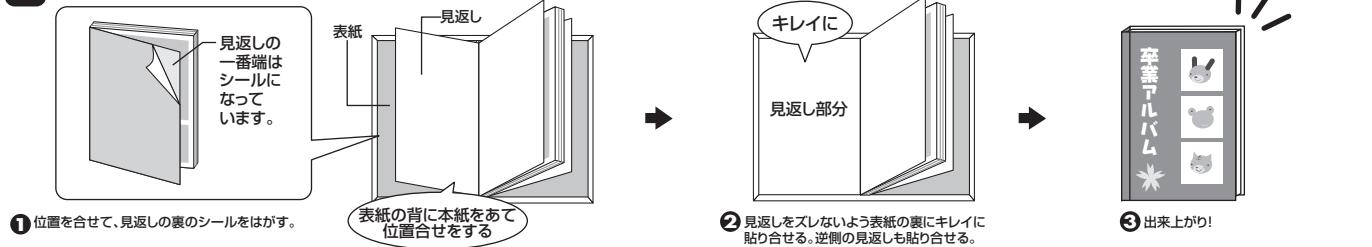
3 表紙を作ります。①で印刷したコットン布シールが十分に乾燥したら、「型台紙」を貼り付けて表紙を作ります。



4 本紙を重ねて製本します。印刷した本紙を40ページ分順番に重ね、背部分に製本のりを付けまとめます。



5 表紙と本紙をあわせて最終仕上げをします。④の本紙部分を③の表紙に貼り合せて仕上げます。



使用上の注意

- 対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。

- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。

- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は必ず保管条件によって変色・退色いたしますが、この点についてのお取扱い、その他の補償はご容赦いただきます。
※製品改良のため、仕様・外観は予告無く変更することがありますのでご了承ください。

記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置されると、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 素材をなめたり、口に入れたりしないでください。

開封後はお早めにお使いください。

サンワサプライ株式会社
<http://www.sanwa.co.jp/>

09/07/SNME